令和２年2月発行

諏訪町ポンプ場　工事だより

橋本店・河北建設・長谷川建設共同企業体

◎当工事現場のホームページを開設しております。
http://hashimototen.ninja-web.net/suwa/

現場代理人　村山

2月に入り厳しい寒さが到来するかと思いきや、今年は暖冬のおかげで仕事がしやすく、とても助かっております。

令和２年も２月を迎え、当現場では掘削工事が無事終了し、諏訪町ポンプ場本体の構築が始まります。これまで進めてきた作業は、大型建設機械を使用したものが多かったのですが、これからのポンプ場本体構築作業では、鉄筋屋さんが建物の骨組みとなる鉄筋を加工し組立て、コンクリートの形を作るための木枠（型枠といいます）を大工さんが組立て、そこに生コンを流すという作業を繰り返します。なかなか複雑な造りのポンプ場ですので、それぞれの職人さんが丁寧に工程を進めていきます。どちらかというと、これからは人の手間のかかる作業が始まります。

生コンの打設においては、中途半端なところで止めることができないため、この作業では１～２時間程度の残業を考えております。（平均してひと月に１～３回くらいで、３月中旬から始まります）具体的な日程が決まりましたら近隣の方々にはお知らせいたします。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

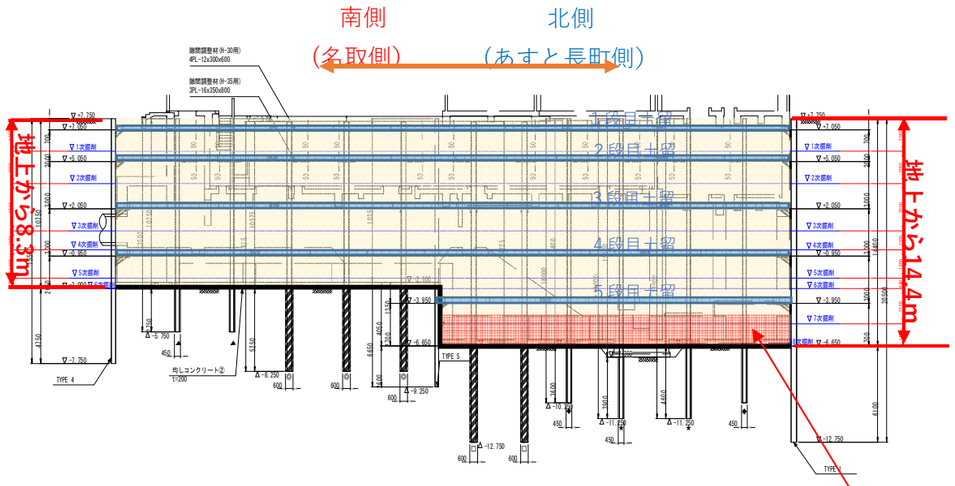
また、現場からの音が今後も皆様の耳に入ると思いますが、引き続きご理解とご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

今年は「暖冬」のまま春を迎えそうですが、寒さ厳しきこの時節、風邪などに注意し皆様お元気でお過ごしください。

工事現場へ興味のある方、見学を希望される方、いつでもご案内いたします。お気軽にお声掛け下さい。

橋本店・河北建設・長谷川建設共同企業体　　諏訪町ポンプ場作業所　　村山英明　TEL　022-226-8212

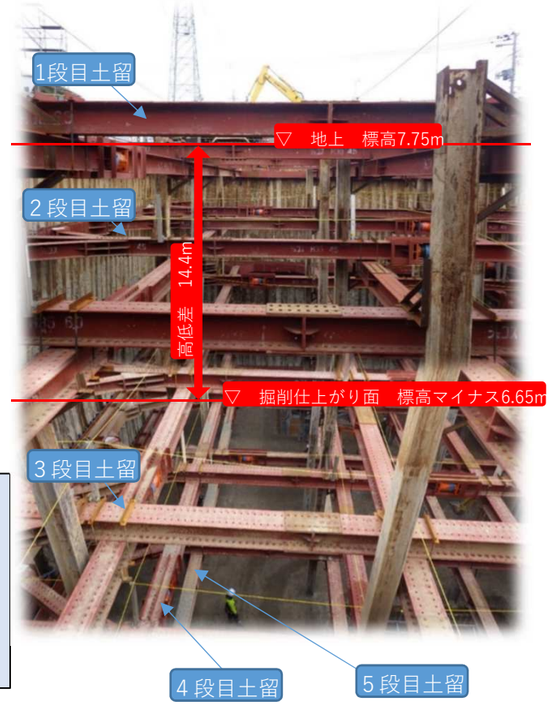
令和２年２月　作業予定



南側 - 地上から8.3m
北側 - 地上から14.4m　の掘削が完了しました。

２月上旬に５段目の土留を撤去し、地下２階の床部（厚さ1.5m）の鉄筋組立作業が始まります。

掘削完了の状況（北側・深さ１４．４ｍ）

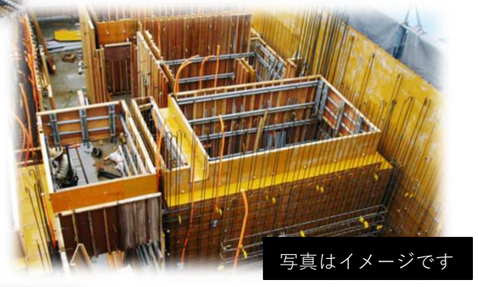


コンクリートの建造物を作る手順

写真はイメージです

①コンクリートの骨組みである鉄筋を組み立てます。鉄筋の間隔は20cm程度です。鉄筋が入るとコンクリートは曲がる力や引っ張られる力に強くなります。

②コンクリートが目的の形になるように合板等で型枠を作ります。型枠の精度がコンク



写真はイメージです

写真はイメージです

③型枠の中に生コンを流し、生コンが固まった後に型枠を外すと、コンクリートの建物ができます。
計画では1日当たり生コン車